

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣養老高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和6年2月5日(月) ※大雪のため、令和6年1月25日(木)から変更
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者

会長	林 新太郎	本校同窓会長
副会長	久保寺 美佳	地域の住民
委員	無藤 泰広	保護者(本校PTA会長)
	清水 由美子	養老町議会議員
	西脇 泰一	特別養護老人ホーム「白鶴荘」施設長
	森島 千鶴	女性農業経営アドバイザー
	宇納 光好	藤井ハウス産業(株)総務部長
学校側	石黒 比利	校長
	西脇 淳子	事務部長
	大矢 英樹	教頭
	久保田 滝敏	教頭
	土本 繁	教務主任
	戸田 京介	生徒指導部長
	水谷 孝彦	進路指導部長
	塚原 寿憲	農場長
	大野 宏	総合学科部長
	桂川 法生	寮務部長

5 会議の概要

(1) 生徒発表 プロジェクト発表(書面発表)

「SDGsへの貢献とスマート農業技術を活用した野菜栽培」
(JA農業教育支援事業プロジェクト発表大会)

(2) 自己評価

・教務部、生徒指導部、進路指導部、特別活動部、総合学科部、農業部、寮務部

(3) 意見交換

意見1：大雪のため、生徒のプロジェクト発表がみられなかったのは残念だったが、紙面発表の内容はとても興味を持つものであった。

意見2：自己評価の報告から、目標を達成しようと積極的に取り組んでいることがよく感じ

られる。

意見3：自己評価の報告ではB評価がほとんどなので、少し工夫を加え、新年度A評価を目指してほしい。

意見4：生徒が美濃柴犬を一生懸命世話している姿を大垣ケーブルテレビで見て、生徒各自のポテンシャルの高さが良くわかった。また、ご指導される先生方の努力があったのことに改めて感じた。

意見5：MSリーダーズが頑張っている姿をよく見かけると地域の方から言われた。委員としても嬉しく思う。

意見6：今後より一層発展していくためには、生徒一人ひとりが色々なことを経験し、気づきや、創意工夫する力を養うことが肝要である。そのために、先生と生徒のコミュニケーション、学校と地域、学校と企業との連携に努めてもらいたい。

意見7：大垣養老高校の良さ、魅力をさらに地域へ発信し、「大養のブランド」を高めていただきたい。

6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会は、開催日前日から当日にかけての大雪のため、急遽中止とし、書面開催とした。書面でこの1年間の各分掌の取組、成果、課題等を報告し、各委員より多様な観点から貴重が意見を得た。引き続き、総合学科と農業科の連携、地域との連携、授業改善に努め、魅力ある学校づくりを推進していきたい。